

文の骨① 主語・述語のきほん

名前：

点数： / 6問

日付：

見つける → 指さす → 言いかえる → つなぐ → 書く

きょうのルール 文の骨は「主語（だれが・何が）」と「述語（どうする・どんなだ・何だ）」。**まず文の最後にある述語を見つけ、そこから「だれが？何が？」とさかのぼる。**

① 犬が庭を走る。

主語と述語を答えましょう。

② 空は青い。

主語と述語を答えましょう。

③ 父は消防士だ。

主語と述語を答えましょう。

④ 池のそばに大きな柳がある。

主語と述語を答えましょう。

⑤ 妹は毎朝七時に家を出る。

主語と述語を答えましょう。

⑥ 机の上のプリントが風で飛んだ。

主語と述語を答えましょう。

No.001 文の骨① 主語・述語のきほん | 解答・ポイント

① 主語：犬が 述語：走る

② 主語：空は 述語：青い

ポイント 述語は動きだけでなく「どんなだ（様子）」の形もある。

③ 主語：父は 述語：消防士だ

ポイント 「何だ」で終わる文。「～は～だ」の型。

④ 主語：柳が 述語：ある

ポイント 「池のそばに」は場所をくわしくする言葉で、主語ではない。

⑤ 主語：妹は 述語：出る

⑥ 主語：プリントが 述語：飛んだ

ポイント 「机の上の」は飾り。骨だけを取り出す。

おうちの方・先生へ（丸つけの窓）

述語→主語の順で探せているかを見てください。主語から探すと修飾語にだまされやすくなります。全問、主語と述語の両方が書けて正解です。

まちがえた問題は、「きょうのルール」にもどってもう一度。自分の答えが合っているか不安なときは、答案の写真を日本国語塾TOPまでお送りください。どこが良くて、どこで失点するのかを具体的にお伝えします。（無料相談：nihonkokugojuku.com ※URLは公開時に確定）

制作：日本国語塾TOP（数強塾グループ／代表 藤原進之介） 制作担当：中村祥・山下翔平 ※「しょうちゃん式」は二人の“しょう”にちなんだ名前です
本紙の文章・設問・解答はすべて書き下ろしのオリジナルです。個人学習および学校・塾での授業利用（受講者への印刷配布を含む）を認めます。データの再配布・改変・販売・転載は禁止します。© 2026 数強塾グループ 日本国語塾TOP